

件名	第21回 筑西市学校の在り方検討委員会 について		
日時	令和6年11月26日(火) 午後6時30分～7時20分	場所	スピカ6階 コミュニティプラザ
相手方	筑西市学校の在り方検討委員会委員 (出席26名、欠席6名) オブザーバー(財務部):坂谷副部長兼管 財課長、大山補佐、小野塚副主査	出席者 (対応者)	大森教育長、市塚教育部長、小栗副部長、 池田副部長、廣瀬学務課長、廣瀬補佐、松 山副部長兼指導課長、久保田義務教育学校 整備課長及び課員(岩淵補佐、市村補佐、 大畑補佐、村井係長、黒澤主任、齋藤主任)
<p>1 開会</p> <p>2 挨拶 大森教育長</p> <p>3 説明・報告</p> <p>(1) 委員会の概要について</p> <p>(2) 明野五葉学園の開校について</p> <p>○明野五葉学園の入山委員、藤澤委員に現在の学校の様子をお話しいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合した5つの小学校は単学級の学校が多く、今まで1学年10～40人くらいのところから約100人になった。中には、大勢の中で生活するのが苦手な子供たちもいて、4、5月は賑やか過ぎて、入れなかったが、徐々に慣れてきて、教科によっては入りたいというようになった。 ・文科省の特区申請を受け、明野未来デザイン科を設置している。ざっくり言うと将来の自分の生き方を見つける授業。 ・前期課程、後期課程の交流も行っている。5年生から生徒会活動に加わっている。ハロウィンのときは、9年生と1年生が交流してすごく楽しかったという感想をもらった。 ・スクールバスは20台運行している。地域の青少年育成団体等の皆様が乗降所での乗り降りや乗降所まで歩いてくる様子を見守りをしていただいている、おかげさまで今のところ大きなトラブルもなく進んでいる。学校周辺の交通渋滞はまだある。 ・人数が増えて、子どもたちはすごく楽しそうにしているが、単学級の学校からきた子どもたちの中には戸惑いもあるようだ。 ・通学がスクールバスになり、保護者からは運動量が減って体力が落ちるのを心配している声がある。 <p>⇒ 質疑なし</p> <p>(3) 今後の児童生徒数の見込みについて</p> <p>⇒ 質疑なし</p> <p>4 委員長互選及び副委員長指名</p> <p>委員長：鈴木 親男(筑西市自治会連合会会長)</p> <p>副委員長：成田 昭(筑西市立協和中学校校長)</p> <p>5 議事 進行：鈴木委員長</p> <p>(1) 協和中学校区の取組について</p> <p>(2) 義務教育学校・協和地区準備委員会の設置について</p> <p>○「学校の在り方」協和地区協議会副会長の兼村委員に意見をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6回協議を行い、「協和中学校に敷地に施設一体型の義務教育学校を設置する方向で検討を進めるべき」という意見が多数となり、意見書を提出した。今後も皆様のお力添えをお願いしたい。 <p>⇒ 質疑なし</p> <p>事務局からの提案を承認</p> <p>6 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務連絡 <p>7. 閉会</p>			
			以上